

# 令和6年度 福祉ビジョン21世紀セミナー

## 「ともに生きる豊かな地域社会」に向けた連携・協働

### ～多様化する生活課題に対応する包括的なつながり・支援～

団塊ジュニア世代が高齢者となる「2040年問題」が近い将来の現実として迫り、加速する少子高齢化は、地域社会における様々な問題の起因となり、深刻な孤独・孤立の状況を生じさせる等、人々のつながりは希薄化しています。

従来の制度的枠組みでは支援が行き届かない状況も生まれてきている中、必要な支援が届いていない人々をいかに見つけ出し、支援につなげていくことができるのかが問われており、多様化・複合化する生活課題に対応する包括的な取組が求められています。

事業所の撤退等により将来的に福祉機能を維持することが困難な地域もあり、社会福祉協議会、社会福祉法人や民生委員・児童委員等地域の福祉関係者が連携・協働する取組や、事業の多角化・多機能化を踏まえた制度的枠組みを超えた取組など、最後まで地域を支えるために、福祉関係者にはその役割の一層の発揮が期待されます。

本セミナーでは、「全社協 福祉ビジョン 2020」のめざす「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、連携・協働を図りながら、地域でどのような支援を創り、展開していくのか、社会福祉法人・福祉関係者の取組の推進を展望します。

#### 1 主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

#### 2 日程

令和6年 **10月9日** (水) **10:15 ~ 15:30**

#### 3 実施方法

- ①対面：全社協・灘尾ホール  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
- ②オンライン：ライブ配信 ※アーカイブ（後日）配信はいたしません。

#### 4 対象

- ①社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
- ②都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員
- ③社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
- ④都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

#### 5 定員

会場：**180**名／オンライン：定員なし

#### 6 参加費

**15,000**円 (1名につき)

#### 7 申込締切

令和6年9月25日(水)

## 8 内 容

10:15 ~ 10:30	開会挨拶 全国社会福祉協議会 常務理事 笹尾 勝
10:30 ~ 12:00	<b>講演</b> <b>「地域共生社会に向けたこれからの取組のために 福祉関係者が大切にすべき視点（考え）」</b> 中央大学 教授 宮本 太郎 氏
<p>国においては、現在「地域共生社会の在り方検討会議」が開催され、地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律（令和2年）の施行後5年後を目途とした改正に向けた検討が行われています。</p> <p>「地域共生社会」の実現に向け、包括的支援体制の整備及び重層的支援体制整備事業等に関する今後の方向性や、身寄りのない高齢者等が抱える課題等への対応、多分野の連携・協働の在り方、総合的な権利擁護支援策の充実などが検討課題とされています。</p> <p>上記検討会の宮本太郎座長から、地域共生社会に向けたこれからの取組のために、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、社会福祉法人等はどうあるべきなのか、講演いただきます。</p>	
12:00 ~ 13:00	休憩
13:00 ~ 15:30	<b>実践報告</b> <b>「ともに生きる豊かな地域社会」に向けた連携・協働 ～多様化する生活課題に対応する包括的なつながり・支援～</b>
<b>【パネリスト】</b>	
* 民生委員、高齢、障害、子ども、困窮の各分野の民間支援機関と関係行政機関の連携	
○ 「官民の多機関が集うプラットフォームを基盤とする孤独・孤立対策」 広島県・尾道市社会福祉協議会くらし支援課 係長 高橋 望 氏	
* 小規模法人の連携・協働のつながりを構築し地域生活課題に取り組む社会福祉協議会の活動	
○ 「市社協の強みを活かした市内小規模社会福祉法人の連携・協働の構築」 静岡県・袋井市社会福祉協議会 地域福祉係 主任主事 杉 亜佑美 氏	
* 居住支援の取組等をつうじた社会福祉法人としての地域づくり	
○ 「世代や分野を超えてつながり、地域をともに創っていく」 社会福祉法人悠々会 共生社会推進室 室長 鯨井 孝行 氏	
* 地域の福祉機能の維持・向上を目的に高齢・障害・保育の3法人が合併 分野を超えた連携によりシナジーを生み出し、地域に向けた取組を創造	
○ 「法人内外の垣根を越え地域とともに活動を展開する」 社会福祉法人奥州いさわ会 事務局次長 小原 守 氏	
<b>【進行】 全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一</b>	
<p>「地域共生社会」の実現に向けては、地域の様々な主体の連携・協働が必要です。パネリストのさまざまな立場の発表から、社会福祉協議会、社会福祉法人や民生委員・児童委員等地域の福祉関係者が今後どのように連携・協働し、つながりとともに地域を創っていくのかを展望します。</p>	

## 9 申込み・参加費支払方法

- (1) 参加申込みは、下記、専用申込サイト上よりご登録ください。
- (2) 参加申込方法・参加費支払方法の詳細は、下記専用申込サイト上に記載がございますので、ご確認ください。
- (3) 会場参加でのお申し込み後、申込み期間内にオンラインへと変更をご希望の場合には、申込締切日迄に、下記サイトよりログインいただき、マイページより変更のお手続きをお願いいたします。
- (4) 会場参加の皆様には開催の1週間前を目途に「参加券のご案内メール」をお送りさせていただきます。申込サイトにログインいただき、参加券を出力の上ご持参ください。  
オンライン参加の皆様には開催の1週間前を目途に、ライブ配信のご案内メールをお送りさせていただきます。

【申込サイト URL】

<https://www.mwt-mice.com/events/fukushi241009>

※手話通訳をご希望の方は、申込サイトよりご登録をお願いします。



## 10 申込後の参加費の取扱い

参加費入金後の欠席連絡（参加キャンセル）については、参加費の返金はいたしません。  
資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

## 11 個人情報の取り扱いについて

- 本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております（<https://www.shakyo.or.jp/>）。
- 参加申込受付サイトに記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。

## 12 申込・問い合わせ先

### 【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部（担当：相澤、山本）  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL：03-3581-7889 FAX：03-3580-5721 E-mail：z-seisaku@shakyo.or.jp

### 【参加申込、参加費振込に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター（担当：下枝・柴田・岩倉）  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119  
受付時間：平日 10：00～17：00（土日祝日休業）

### 【セミナーのライブ配信に関するお問い合わせ】

株式会社イサオスタジオ（担当：知名・畑野）  
TEL：03-6206-9412 FAX：03-6206-9413  
受付時間：平日 10：00～18：00

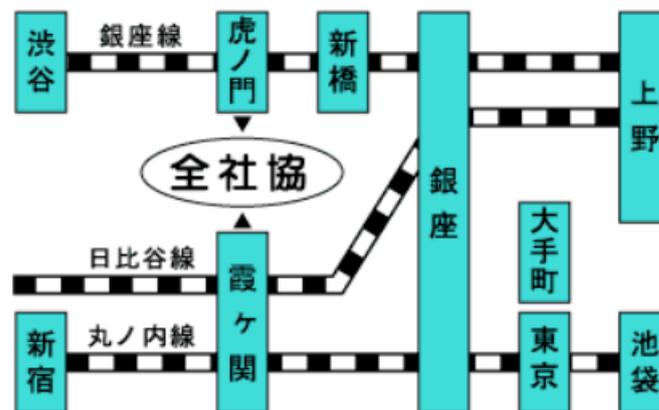
## 13 会場案内

### 全社協・灘尾ホール

【住所】〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビルLB階



### 交通機関のご案内



- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分
- 地下鉄千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分